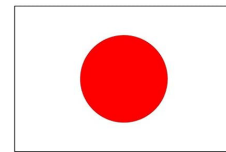




## In Support of Ukraine ウクライナを支援する声明



**We Stand with Ukraine.** 私たちは言いようがない深い苦しみの中にいるウクライナの兄弟姉妹の為に立ち上がり、ともに寄り添い、平和を呼びかけます。私たちは、主権国家であり独立国家であるウクライナへの一方的かつ全くいわれのない侵略に対し、世界中で高まっている抗議の声と一緒に声をあげます。日本国内でも、戦争終結を求めるデモが行われています。ウクライナの人々の苦しみに私たちは心を痛めています。皆さんは一人ではありません！ **You are not alone!**

ロシアが軍事力を行使して現状を変更し、確立された国際的な境界線を引き直そうとする試みは、国際法の規則に違反し、国連憲章の基本原則に著しく違反しています。国際連合憲章第 2 条第 4 項 (**The Charter of the United Nations, Chapter 2.4**) には次のように書かれています：

「すべての加盟国は、その国際関係において、いかなる国の領土保全または政治的独立に対しても、また、国際連合の目的と矛盾する他のいかなる方法によっても、武力による威嚇および武力の行使をしないものとする。」

私たちは、学校、病院および集合住宅への無差別爆撃を恐怖のうちに見ており、これらの卑劣な攻撃を強く非難します。ジュネーブ条約 (**The Geneva Convention**) は、民間人、非戦闘員、および民間インフラへの攻撃を明確に禁じており、この国際的な法的基準に違反する行為があれば、戦争犯罪 **War Crimes** の可能性を調査することが保証されています。これらの罪のない市民への攻撃に対して、国連の国際司法裁判所 (**The UN's International Court Of Justice in The Hague**) は、2022 年 3 月 16 日 (水) にハーグにて、ロシアはウクライナにおける軍事行動を「直ちに停止」 (**“Immediately suspend military operations”**) しなければならないという判決を下しました。

ロシアには、ウクライナを征服・侵略しようとした長い歴史があります。それは、17 世紀の皇帝時代に始まり、その後もロシアはウクライナの言語や文学を禁止し、文化的指導者を迫害するなど、ウクライナの国家的アイデンティティ (独自性) に対する攻撃を続け、ウクライナという独立した主権国家・国民を完全に根絶しようとしてきました。

1930 年代には、ウクライナ民族運動を制圧するために、スターリン率いるソビエト連邦は「ウクライナの飢饉」を計画、実行し、400 万人近くのウクライナ人が餓死し、また、多くのウクライナの文化、政治、宗教的指導者が追放されました。そして第二次世界大戦中、ナチス・ドイツの大量虐殺政策により、国内のユダヤ人の 3 人に 2 人 (140 万から 150 万人の男女と子供) が殺害されました。

1991 年、ソビエト連邦崩壊後、ウクライナはようやく独立を取り戻しました。現大統領のウォロディミル・ゼレンスキー氏は、2019 年にウクライナ国民による民主的な選挙で選出されました。彼の祖父は、ウクライナのナチス・ホロコーストで生き残ったユダヤ人 4 兄弟のうちのただ一人でした。

私たちはクリミア、および 2014 年にロシアに不法占領・併合されたドンバスとルハンスク地域を含むウクライナでの侵略行為の即時停止と、ロシア軍の全面撤退を求めます。ロシアが政治的、経済的に世界からますます孤立していく中、この侵略戦争を直ちに終わらせ、ウクライナから撤退することは、ロシアにとっても自国の利益となります。プーチンの戦争は、ウクライナとロシアにも大きな破壊をもたらすだけでなく、世界の平和と安定を脅かします。

## In Support of Ukraine (2)

### ウクライナを支援する声明

ロシアから見たウクライナの「罪」は、ウクライナが自らのアイデンティティを選択し、独裁的で抑圧的なソ連型政権のもとではなく、自由で民主的な国として生きることでした。ウクライナへの攻撃は、自由と民主主義への攻撃であり、私たち全員への攻撃なのです。

**We Pray for Ukraine.** 私たちはウクライナのために祈ります。私たちは、祈りとともに、周辺国に逃れている何百万人ものウクライナ人難民に経済的支援を続けていきます。私たちは心を開き、声を上げてウクライナを支援し、ウクライナに加えられた悪を糾弾します。

**We Pray for Russia.** 私たちはロシアのために祈ります。ロシアの人々は敵ではありません。これはロシアの独裁的、専制的指導者によって行われた戦争です。これはプーチンの戦争です。ロシアでは多くの人々が勇気を持って戦争に抗議の声を上げ、その結果、逮捕されています。また、この戦争に深い恥と反省を表明している人もいます。厳しい経済制裁の矢面に立たされるのは、ロシアの一般市民です。経済的な影響が強まり、政治的な反対意見が激しく抑圧される中、国を離れることを選択するロシア人が増えています。彼らはロシアの未来に希望を見出していないのです。

**We Pray for Peace.** 私たちは平和のために祈ります。私たちは、イエスが「山上の垂訓」で教えてくださったように、平和を作り出す者となるよう努めます：平和をつくる者は幸いです。その人たちは神の子どもと呼ばれます。(マタイの福音書 5:8)

ロシア正教、ウクライナ正教、カトリック、プロテスタントの兄弟姉妹と同じ神を信じ、救い主イエス・キリストの名によって祈るキリスト者として、私たちは聖書の教えに従い、慈悲を愛し、正義を行い、貧しい人、未亡人、孤児を守り、死と暗闇と絶望にますます満ちているこの世界の光となることを誓います。 **To be a Light in a Dark World.**

(宗教法人) ベタニヤ・クリスチャン・アッセンブリーズ、代表役員  
ベタニヤ・チャペル、牧師

学校法人ベタニヤ学園 理事長  
日進ベタニヤ幼稚園 園長

マーク マグヌソン  
**Rev. Mark Magnusson**

2022年4月15日

(宗) ベタニヤ・クリスチャン・アッセンブリーズ は、児童教育、神学校教育、教会設立などの活動を行う プロテスタント教会グループであり、様々な国際的な援助プロジェクトも支援しています。(学) ベタニヤ学園 日進ベタニヤ幼稚園は毎日200人程の園児が元気に遊んでいます。